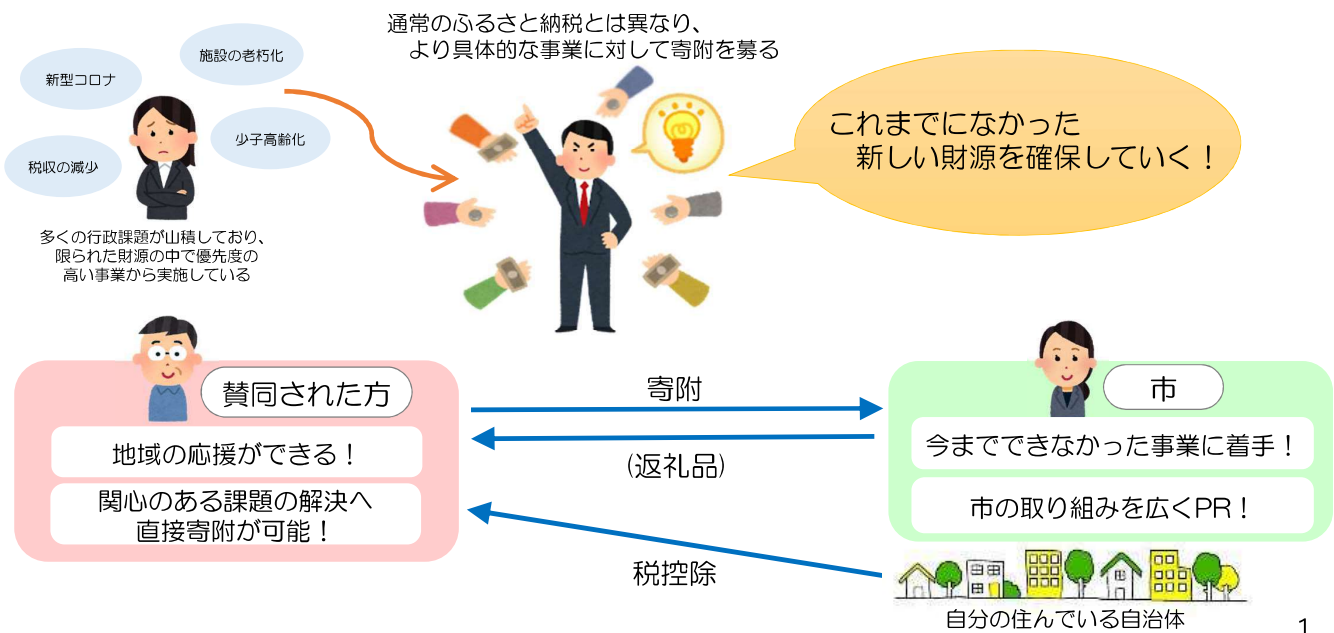


クラウドファンディング型ふるさと納税



1

鳥取市のクラウドファンディング型ふるさと納税

基本方針（令和4年10月策定）

基本的な考え方、実施の手順 ⇒ 令和5年度から募集

対象事業

- ①地域課題の解決や、地方創生の推進のために実施する事業
- ②多くの人から共感・賛同を得られることが見込まれる事業

募集方法

- ふるさと納税のしくみを利用して寄附金受入を行う
- 民間事業者のポータルサイトを活用して募集する
- 事業費の一部のみの募集も可能
- 目標達成しない場合も事業は実施

2

鳥取市のクラウドファンディング型ふるさと納税

募集時期

- 6～8月または10～12月(ふるさと納税の集中期)
- 最長で3ヶ月間(12月末には終了)
- 目標金額に達したら募集を停止

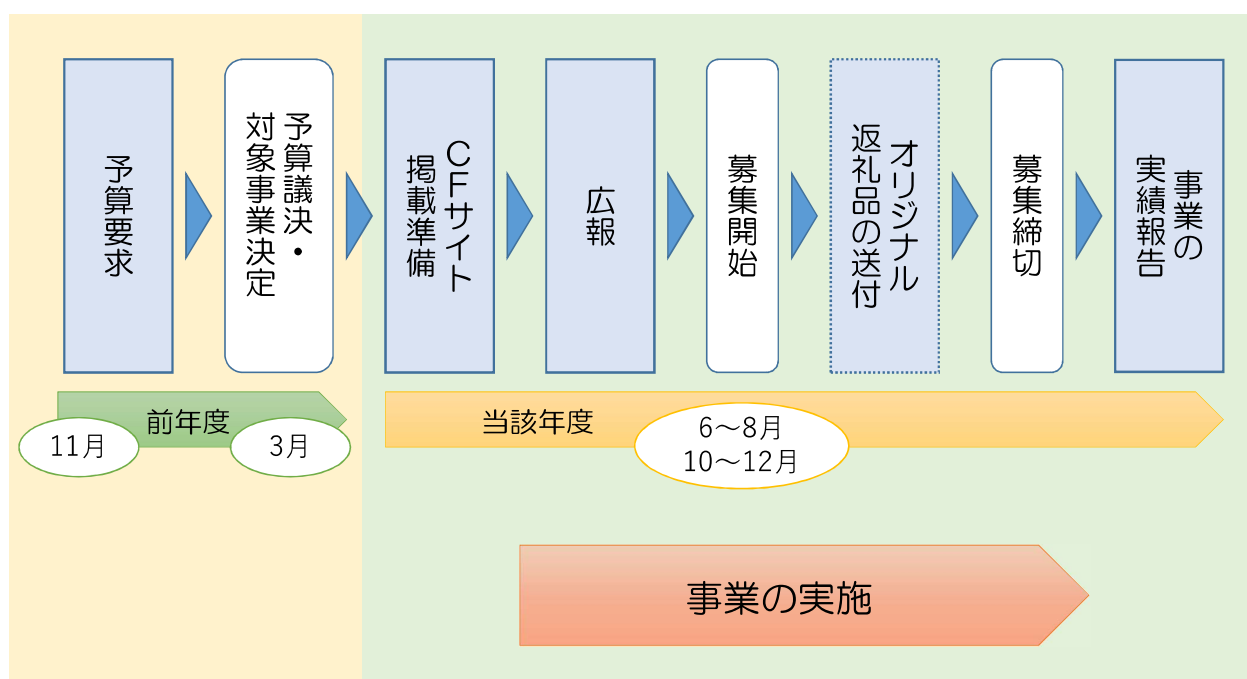
返礼品

寄附金を効果的に用いるため設けない

ただし…PR効果の向上や、より多くの寄附金を募るために必要な場合は、事業に関連した品物・サービスに限るオリジナル返礼品を設けることができる

3

活用のながれ



4

現状と今後の予定

令和5年度に募集を予定している事業

●家でも学校でもない、 子ども第3の居場所づくり

生活や学習などの環境に困難を抱える子どもに、安心して過ごせる場所を提供。食事や学習の支援、社会活動を通して自尊心や自己肯定感を育む。

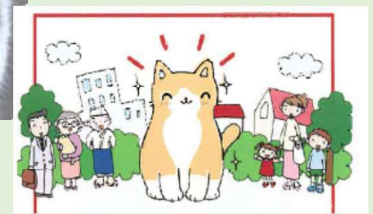


●人も猫も住みやすいまちへ

野良猫を適切に管理して、人と猫の調和のとれた地域を目指す地域猫対策のための事業



野良猫の
不妊・去勢手術費補助金



5

活用の課題

▶寄附者の共感や賛同を得られる事業の明示

- ・なぜその事業が必要なのか、何に使うための資金か、分かりやすい広報
- ・その事業に、興味・関心を持つ人に届く情報発信

▶寄附者へのフォローアップ

- ・事業の進捗や実績を発信し、寄附いただいた方へ報告を行う
- ・事業のPRにつながるような返礼品の工夫

6